

3月19日（木）神奈川県立座間総合高等学校（石積 勝学長）と神奈川県立座間総合高等学校（加藤充洋校長）の間で高大連携の協定書が交わされました。

教育交流・連携の活動内容は、

- (1) 大学の授業科目への特別聴講学生の受入れ
- (2) 大学の各種公開講座への聴講生の受入れ
- (3) 大学教員による高校への出張講義
- (4) 教育についての情報交換及び交流
- (5) その他、双方が協議し同意した事項

となります。4月1日より発効されます。開校以来本校から神奈川県立座間総合高等学校へ、毎年10名程度の生徒が入学しています。これからは、在学中の生徒が神大を活用できることとなります。

